

## 薬剤師・薬局の上手な活用法

### Vol. 4 薬の飲み方を守っていますか

セルフケア・セルフメディケーションで利用する市販薬は、消費者が自らの判断で使用できる医薬品として、安全に使用できる成分や服用方法などが定められています。市販薬には必ず「1日2回まで」など服用方法が記載された説明書（添付文書）が付いています。

決められた用量、用法などをきちんと守ることがとても大切です。症状が良くなならないからといって自己判断で飲む量を調節することは、症状の悪化や中毒症状をおこしてしまう原因になります。

医薬品の不適切な使用を繰り返す（濫用）と、その薬を飲まずにはいられない依存状態に陥ってしまうことがあります。近年、精神的な苦痛から逃げようとして医薬品を意識的に大量に摂取する「オーバードーズ」を繰り返す人が増えていると報告されています。身体に大きな負荷がかかるだけでなく、濫用による依存症につながり、自分で脱け出すことがとても

も困難になります。また医薬品の依存から、大麻や危険ドラッグ、覚醒剤などへ手を伸ばしていった例も複数報告されています。

こういった医薬品の不適切な使用を防ぐため、薬局などでは「濫用等のおそれのある医薬品」について購入数を制限するなどの対策を行っています。安全性の高い市販薬でも、決められた使用方法を守らないと身体への悪影響があ

ることを知っておいていただくことが大切です。また、ご自身やご家族が濫用をやめられないなどの悩みがある場合には、お近くの薬局・薬剤師までご相談ください。



こちらも  
チェック

薬物乱用防止に係る取組み

公益社団法人 日本薬剤師会

